

200以上の保育現場と178のエビデンスからわかった！

脳科学的に正しい！

子どもの非認知能力を育てる17の習慣

2025年3月24日発行

株式会社あさ出版(代表取締役:田賀井弘毅、所在地:東京都豊島区)は西剛志著『脳科学的に正しい！子どもの非認知能力を育てる17の習慣』を2025年3月24日(月)に刊行いたします。

子どもへの接し方をほんの少し変えるだけで非認知能力の6つのチカラが育つ

脳科学者の著者が200以上の幼稚園や教育の現場に携わる中で見えてきた大事なものが見えてきたものがあります。それが非認知能力の6つの力です。

本書は、世界中のあらゆる脳科学研究から、未就学児、小中高生の子を持つご家庭で使える、脳科学的に正しい「非認知能力の6つのチカラを高める習慣」を、マンガと解説で紹介します。

タイトル:脳科学的に正しい！子どもの非認知能力を育てる17の習慣

著者:西剛志 漫画:アベナオミ ページ数:216ページ

価格:1,650円(10%税込) 発行日:2025年3月24日

ISBN:978-4-86667-743-9

【目次】

第1章 ほめる

第2章 傾聴する

第3章 命令はやめて問いかける

第4章 痛みを知る

第5章 体験する

第六章 子どもにまかせる

【プロフィール】

著者:西 剛志 (にし・たけゆき)

脳科学者。

1975年生まれ。東京工業大学(現・東京科学大学)大学院生命情報専攻卒。博士号を取得後、特許庁を経て、2008年にうまくいく人とそうでない人の違いを研究する会社を設立。世界的に成功している人たちの脳科学的なノウハウや、才能を引き出す方法を展開し、全国の200以上の幼稚園や教育機関の現場に携わり、これまで3万人以上に講演会を提供。テレビなどの各種メディア出演も多数。著書は『結局、どうしたら伝わるのか？ 脳科学が導き出した本当に伝わるコツ』(アスコム)、『1万人の才能を引き出してきた脳科学者が教える「やりたいこと」の見つけ方』(PHP研究所)など、海外も含めて40万部を突破。

マンガ:アベナオミ

宮城県多賀城市出身のイラストレーター。

日本デザイナー芸術学院仙台校でイラストを学び、2008年からイラストレーターとして活動している。現在は3児の母、仙台を拠点に執筆活動中。2011年東日本大震災で被災し、小さな子どもとの被災経験を子育て世代に伝える活動がライフワーク。防災士の資格を取得し防災セミナー講師の他、著書に『マンガでわかる防災のトリセツ』(マイナビ出版)、『被災ママに学ぶ小さな防災アイデア40』(Gakken)など多数。



- 1.やる気・好奇心(内発的動機)
- 2.自信(自己肯定感)
- 3.セルフコントロール力(自制心)
- 4.創造力(発想力)
- 5.コミュニケーション力(共感力)
- 6.レジリエンス(困難を乗り越える力)

本書では、この6つのチカラを育てる習慣をマンガと解説で詳しく紹介します。

西先生... 非認知能力ってなんですか？

これって000以上の知識や学習経験に携わる中で身につけてください!!

大事なことが見えてきました

それが非認知能力の6つのチカラです!!

- やる気・好奇心 (内発的動機)
- 自信 (自己肯定感)
- セルフコントロール力 (自制心)
- 創造力 (発想力)
- コミュニケーション力 (共感力)
- レジリエンス (困難を乗り越える力)

でも大変...

そんなことはありません

日々の生活の中で、お子さんの接し方をほんの少し変えるだけでいいんです!!

世界中の研究結果を調べ実践してきたものばかりなので科学的な裏付けもバッチリです!!

子育てがもっとラクになりお子さんの生きるチカラがぐんぐん育つ方法を

マンガとエビデンスで詳しく紹介していきますよ!!

夫婦でしっかり勉強させていただきます!!

おっ!! なんかすごいぞ

マンガで分かりやすく非認知能力を高める習慣を解説

※本書より一部抜粋

1. ほめ方の基本は「努力」をほめる!

西先生!!

非認知能力を育てるためには何をすればいいんですか？

基本のキは「ほめる」こと!!

アベさんはちゃんとお子さんのことをほめていますか？

うーん ほめているほうだとは思いますが、子どもが生まれた頃から子育てしよう!! ってアームもあってたも...

ほめるのは子育てをよぶ

ほめるのは子育てをよぶ

ほめるのは子育てをよぶ

2. 98点を取ったという結果をほめてもらった

なるほど!! では、どんなときにどんなふうにほめていますか？

お母さん、テスト返ってきたよ

たええ!!

算数98点じゃん!! すごくいい点取れたね!!

えらい!! えらい!!

ほめるポイントがNGなんです

ほめてくれるが、ほめるポイントがNGなんです

ほめるポイント!!

3. 「努力」をほめること!!

アベさんがほめていたポイントとは

98点だったわ

いい点取れた

点が取れたという結果をほめてもらった

ポイントとは

非認知能力を育てるために必要なほめるポイントは

「努力」をほめること!!

たええこんなほめ方をしよう

算数のテスト、この点が取れたのは勉強を毎日頑張ったからだね!!

頑張りをほめる!!

4. うーん、西先生!! 努力の先に結果があるの

うーん、西先生!! 努力の先に結果があるの

能力をほめれば一石二鳥ではないんですか？

うーん!!

〇〇ちゃんは頭がいいわね!!

もっと、もっと、絵が上手ね!!

天才だ!!

もっとほめてもらいたいの...

失敗しないように!!

努力をほめるとほめられるために

努力をほめるとほめられるために

5. 逆にならぬように努力をほめられた

逆にならぬように努力をほめられた子どもは...

勉強毎日頑張ってたの、見てたよ、すごいよね

この絵を描くためによく頑張った、色選びしてたよね

もっともっと頑張りたい!!

と感ずるので

努力をして、もっと難しい問題にチャレンジするように、なるんです

今日からでも努力をほめてみてください!!

わー!!

へー!!

努力をほめるってすごい効果!!

6. レジリエンス

「困難を乗り越える力」専門用語でレジリエンス

と呼びます

レジリエンス??

「レジリエンス」は子どもが大人になり自立したり成功したりするために大切な力です

困難を乗り越える!!

上手にほめてレジリエンスを育てよう!!

今日から努力をほめよう!!

努力をほめよう!!

努力をほめよう!!

お試し読みはこちら→<https://x.gd/E9RDe>